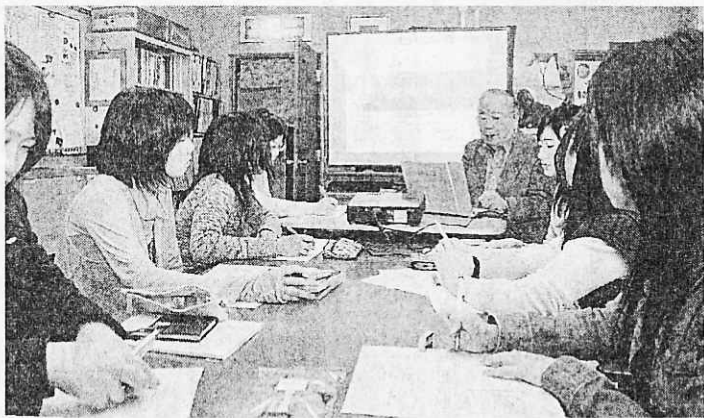


AMDA高校生会がセミナー

「戦後日本も途上国だった」

北区 講演聞き実感

国際医療支援団体「AMDA」のボランティアグループのAMD A高校生会が26日、本部事務所(北区檜津)でセミナーを開いた。



高校生に国際人道支援活動について講演する小池彰和
・AMD Aボランティアセンター長
＝北区檜津のAMD A本部事務所で

AMD Aボランティアセンター長の小池彰和さん(78)が「AMD A

の国際人道支援活動と相互扶助」の題で講演し、体験を基に「援助される側の誇りを傷つける人道援助はあり得ない」などと話した。小池さんは戦後日本の復興の道ゆりにも触れ、「援助の最終目標は相手が自立すること」などと訴えた。

高校生会の岡山一宮高3年、横山裕佳里さん(17)は「以前は途上国の人たちを『かわいそう』と思っていたが、国際協力の現場で働く人たちの話を聞き、途上国の人たちは懸命に頑張っている、かわいそうではないと思うようになった。講演を聞いて戦後日本も途上国だったと実感した」と話していた。【石井尚】